

地震一口メモ No. 205

津波から身を守るために

気軽に津波や防災について学べる動画を作成しました

暑い日が多くなり、海水浴場が続々と海開きを迎える頃となってきました。暑い夏を海辺で過ごす方も多くいらっしゃるかと思いますが、津波についてどれくらい知っていますか。津波はいつ発生するかわかりません。海辺へ向かわれる前に、津波について正しい知識を身につけておきましょう。

気象台が作成した以下の2つの動画は、大阪管区気象台のYouTubeチャンネルで公開されており、詳しい知識がなくても子どもから大人まで気軽に津波や防災について学ぶことができます。防災落語「津波根問（つなみねどい）」動画は、津波のことをお話で学ぶことができます。気象台職員が、脚本から出演まで担当しており、落語内の日常会話からわかりやすく理解することができます。「はれるんの防災折り紙動画」は、はれるんと一緒に1枚の新聞紙を色々なモチーフに折り進めながら、防災について学ぶことができます。津波や防災について知るきっかけとして、是非ご覧ください。

また、令和2年夏から海水浴場等で「津波フラッグ」により津波警報等が発表されたことをお知らせする取り組みが始まっております。津波警報等は、テレビやラジオ、携帯電話、サイレン、鐘等、様々な手段で伝達されますが、海水浴場等での津波フラッグによる視覚的伝達も行われます。海水浴場や海岸付近で津波フラッグを見かけたら、速やかに避難を開始してください。

津波から身を守るための行動、津波フラッグの詳細は以下をご覧ください。

https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/tsunami_bosai/index.html



防災落語 津波根問

<https://www.youtube.com/watch?v=AHtdIkNUQIY>



はれるんの防災折り紙動画

<https://www.youtube.com/watch?v=Q2M-Eckl0Dg>



図：ポスター「津波フラッグ」
(気象庁 HP より)

津波警報等を見聞きしたり、海辺で強い揺れを感じたり、長くゆっくりした揺れを感じたりしたら、海辺から離れ、より高い安全な場所へ避難しましょう